

# 「ひらかた」を 29議員が

12月定例会では、12月16日から19日までの4日間にわたって一般質問が行われ、29人の議員が本市の抱える諸課題について、市の考えをただしました。その内容について、各議員が項目を選定の上、要約して掲載しています(そのため、実際の発言口調とは異なる場合があります)。

## 不登校の子どもにも 多様な支援体制を

大阪維新の会 枚方市議会議員  
小池 晶子

知と、ICTや民間の力を活用した不登校時の支援体制の充実を要する。教育委員会が運用する学習コンテンツを活用して自宅学習活動を行う場合などには、校長の判断のもと、出席扱いとした事例がある。

## 新名神高速道路 住民生活を尊重した 建設工事の実施を

日本共産党議員団  
松岡 ちひろ

新名神高速道路の建設は、本市の発展に貢献する一方で、住民の生活を尊重した建設工事の実施が求められる。特に、地味工事による騒音や振動、土壌汚染などの被害を防止するため、適切な対策の実施が不可欠である。

## ひらかたポイント事業 健康増進を主目的に

公明党議員団  
有山 正信

ひらかたポイント事業は、市民生活の向上と健康増進を目的とする。特に、高齢者の健康増進を図るため、健康診断や運動会などのイベントを開催し、市民の健康意識を高めることが重要である。

## 建てかえに向け 府警等と協議を

連合市民の会  
奥野 美佳

枚方警察署の建てかえに向け、府警等と協議を進める。特に、防犯対策の強化や、市民との連携を図ることが重要である。また、建てかえ期間中の業務の円滑な実施も確保されるべきである。

## 民間視点の浸透に向け 企業出身の幹部職員を

大阪維新の会 枚方市議会議員  
門川 紘幸

民間視点の浸透を図るため、企業出身の幹部職員を採用する。特に、経営者としての視点や、顧客視点の導入が重要である。また、採用後の育成も充実させるべきである。

## 子どもの健康保持 施策の効果検証を

各議員が子どもの健康保持施策の効果を検証し、改善を図る。特に、健康診断の受診率向上や、運動会の参加率向上などが課題である。

採用のほか、民間事業者との連携による人材の活用、企業・大学等との協働なども取り組んでいる。

## 「断らない相談窓口」で 複合的課題への対応を

公明党議員団  
丹生 真人

生活困窮や高齢者、障害者など、複合的課題を抱える家庭に対応するため、「断らない相談窓口」を設ける。特に、生活困窮者に対する支援が重要である。

## スポーツ施設の 利用者増加策を

連合市民の会  
中武 貞勝

上野の市立スポーツ施設の利用者増加を図る。特に、多様なスポーツプログラムを提供し、市民の関心を高めることが重要である。

## 短期的な利用を含め 市有地の有効活用を

大阪維新の会 枚方市議会議員  
大泉 大介

市有資産の有効活用を図る。特に、短期的な利用を含め、多様な活用方法を模索することが重要である。

## キッズ・ゾーンの設置で 就学前児の安全確保を

公明党議員団  
一原 明美

キッズ・ゾーンの設置により、就学前児の安全確保を図る。特に、遊具の安全性の確保や、保護者の安心感の醸成が重要である。

## 王仁公園の再編に向け パークPFIの活用を

大阪維新の会 枚方市議会議員  
岡市 栄次郎

王仁公園の再編に向け、パークPFIの活用を検討する。特に、民間企業のノウハウを活用し、公園の魅力を高めることが重要である。

## 子どものスマホ使用に 一定のルールづくりを

公明党議員団  
山口 勤

子どものスマホ使用にルールを定める。特に、長時間の使用を制限し、健康被害を防止することが重要である。

## ヤングケアラー… 地域医療支援病院を

ヤングケアラーに対する医療支援を図る。特に、地域医療支援病院の設置が重要である。

## 化学物質過敏症… 環境改善を

化学物質過敏症の環境改善を図る。特に、低濃度の化学物質への曝露を防止することが重要である。

## 子どもの貧困 情報集約と定期的 観測で効果的支援を

子どもが貧困状態にあることを早期に発見し、効果的な支援を行う。特に、情報集約と定期的な観測が重要である。

## 未来に責任 木村 亮太

子どもが貧困状態にあることを早期に発見し、効果的な支援を行う。特に、情報集約と定期的な観測が重要である。

## 施設使用で利益上げる 事業者への負担を

施設使用による利益向上を図る。特に、事業者への負担を軽減することが重要である。

## 八尾 善之

施設使用による利益向上を図る。特に、事業者への負担を軽減することが重要である。

## 必要な予算を確保して 計画的な新設、更新を

必要な予算を確保し、計画的な新設、更新を行う。特に、道路の整備が重要である。

## 西田 政充

必要な予算を確保し、計画的な新設、更新を行う。特に、道路の整備が重要である。

## 路面標示 計画的な新設、更新を

路面標示の計画的な新設、更新を行う。特に、歩行者の安全確保が重要である。

## 西田 政充

路面標示の計画的な新設、更新を行う。特に、歩行者の安全確保が重要である。

## 子どもが健康に 育つ環境を整える

子どもが健康に育つ環境を整える。特に、安全な遊び場や、健康的な食生活の提供が重要である。

## 子どもが健康に 育つ環境を整える

子どもが健康に育つ環境を整える。特に、安全な遊び場や、健康的な食生活の提供が重要である。

子どもが健康に育つ環境を整える。特に、安全な遊び場や、健康的な食生活の提供が重要である。

## 子どもが健康に 育つ環境を整える

子どもが健康に育つ環境を整える。特に、安全な遊び場や、健康的な食生活の提供が重要である。

子どもが健康に育つ環境を整える。特に、安全な遊び場や、健康的な食生活の提供が重要である。

## 2・3面 用語の解説

- \*1 街区…市駅周辺では、5つの街区を定め、再整備を進めることとされている。各街区の位置については、4面の全員協議会の記事参照。
- \*2 認知症サポーター…認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職場で、認知症の人や家族に対して、できる範囲で手助けをする人。地域や職場団体等で開催される養成講座を受講すれば、誰でもなれる。修了時にはそのあかしであるオレンジリングを受け取る。
- \*3 枚方版子ども園…公立幼稚園(枚方・高陵・陸路・田口山)の余裕保育室を活用して、1・2歳児を対象とした小規模保育事業を実施する本市独自の施策のこと。
- \*4 クール・チョイス…温室効果ガス排出量の削減目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買い替え、サービスの利用、ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資するとともに、快適な暮らしにもつながる「賢い選択」を促す国民運動のこと。ウェブ上から賛同登録を行うことができ、ロゴマークの活用や賛同登録証明書発行などが可能になる。
- \*5 森林環境譲与税…森林現場の課題に早期に対応する観点から、平成31年度に譲与税が開始された譲与税のこと。地域や職域団体等に譲与税を交付し、誰でも受講できる。修了時にはそのあかしであるオレンジリングを受け取る。
- \*6 化学物質過敏症…一度に大量の化学物質に接触したり、低濃度の化学物質に繰り返し接触し続けたりすることで健康被害を生じることがある。一度発症すると微量の化学物質でも反応して頭痛や目まい、吐き気などの体調不良に陥る。国民生活センター等では、柔軟剤や洗剤などに含まれる香り成分で化学物質過敏症を発症する香害などの相談件数が増えている。
- \*7 ヤングケアラー…病気や障害、高齢、精神的な問題などを抱えた家族に対し、大人がするようなケアを担う18歳未満の子どものこと。ケア内容は、食事・入浴・排せつの介助、きょうだいの世話、料理・洗濯・掃除等の家事、病院的なケアや服薬管理などが含まれており、年齢や成長の度合いに見合わない責任を引き受けるため、学校生活等に支障が出るケースも見られる。
- \*8 地域医療支援病院…紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を行う、かかりつけ医療等への支援を通じて地域医療の確保を図る病院のこと。患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、平成9年の医療法改正において創設された。都道府県知事が個別に承認しており、全国で586の病院が承認を受けている(平成30年9月現在)。
- \*9 ダブルケア…晩婚化、晩産化等を背景に、育児期

CSF(豚コレラ)の早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書  
国会及び政府は、左記の諸事項を講じるよう強く求めます。